



福井市豊小学校

豊小通信 くすのき

2025年7月号

2025年7月18日(金)発行

目指す児童像 ・考える子・助け合う子・たくましい子

本校HP
へのQR
コード



TEL:36-3802 FAX:36-3803 HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/minor-e>

4年総合的な学習 福祉体験学習での取組 いちごデイセンターみのり訪問

4年総合的な学習では、年間を通して「誰にでもやさしい豊地区のまちづくり」をテーマに福祉について学習を進めています。6月に入り、福井市・豊地区社会福祉協議会や明倫支援包括センターなどの地域・関係機関と連携して認知症や高齢者、身体にハンデを抱える方々との関わり方を学ぶ体験学習を進めています。7月1日(火)から11日(金)にクラス毎に、地区にあるいちごデイセンターみのりを訪問し、利用者の方々とふれ合う体験活動を通して、学習の成果を試しました。子ども達は、それぞれの担当に分かれ、すごろくや百人一首での坊主めくり、折り紙などの昔遊びを一緒に行ったり、高齢者の方から子どもの頃の昔話を聞かせていただいたりと充実したふれあい体験ができました。施設の方々をはじめ関係団体の方々にこの場を借りて感謝申し上げます。



はじめのあいさつと歌の披露



施設利用の方と折り紙で楽しいひととき



ドキドキのジェンカを楽しむ

4年高齢者疑似体験・明倫支援包括センターによる認知症サポーター養成講座

6月20日に高齢者疑似体験、6月23日に明倫包括支援センター職員による認知症サポーター養成講座が行われました。養成講座では、高齢化の進展と共に認知症として日常生活に支障が出てきた高齢者に対してどのように接することが望ましいのか説明していただきました。最後には、受講完了の証としてオレンジ色のマスコット贈呈があり、学んだことを今後行われるデイセンター訪問などに生かせるとうれしいというお話がありました。



高齢者疑似体験では、両手両足に重り・手袋・視力矯正眼鏡をつけて、高齢者の立場になってみました。思うように動けない体になることで、生活の不便さと支援の必要を実感しました。



養成講座修了の記念にプレゼント受領

7月1日(木)7日(月) 5年SDGs授業

ゲストティーチャーに来ていただき、SDGsについて学びました。「SDGsがなぜ必要なのか」「どんな可能性があるのか」を教わり、カードゲームを通して体験的に理解を深めました。そして、地域の好きなどころや困っていることを話し合いました。今後は、自分にできることを考えて実践していく予定です。



SDGs についての話をきく



カードゲームの中間発表



SDGs カードを交換中

7月17日(木) 5・6年 着衣泳講習会 水の事故から命を守るために

5・6年の水泳学習の最後は、福井南消防署の方に水の事故から命を守るための方法を教えていただきました。雨天のため、室内での講習となりましたが、ポイントは「ういてまて」ということを学びました。「息を吸った状態の時、人体の2%が水面に出る」「背浮きをして、口と鼻を2%にすれば呼吸が確保される」「ペットボトルやカバンなど、背浮きに役立つものを使って、救助を待つことが大事である」ということを知りました。



福井南消防署の方からのお話



口と鼻を水面に出して背浮き



ペットボトルをおなかに当てて浮く

明日から夏休み！ 長い休みを健康で安全に 何かあれば学校までご連絡を

明日より子ども達が待ちに待った夏季休業に入ります。実質7月19日(土)から8月26日(火)までの39日間の長い休みとなります。夏季休業中、教職員は土日を除き午前8時から午後4時30分の定時での勤務となります。ただし、8月12日(火)から15日(金)は福井市一斉学校閉庁日となりますので、お子さまの交通事故、もしくは病気による入院など緊急時はオンラインでの報告・連絡をお願いします。なお、折り返しについては学校からの連絡が遅れる可能性がありますのでご了承ください。



平日8:00~16:30は学校まで直接お電話を、それ以外は欠席連絡QRコードを使ったオンラインでの連絡をお願いします。